

「女性の会」の立ち上がりとその活動

南蟹谷地域づくり協議会 戸成 博宣

0 当地区の実態

- 8 集落・旧福光西部小学校区 (2009 年閉校) <砂子谷保育園 (2012 年閉園)>
人口 495 人 179 世帯 2.8 人/世帯 高齢化率 44.9%
8 集落の内、4 集落で婦人会解散

1 小規模多機能自治発足に向けてのアンケートから

- 婦人会の組織が減少し、横のつながりが不足してきている。(60 代)
- 婦人会がなくなったので、女性層の連帯感がなくなっている。
- 女性の組織がなく、一体感に欠ける。地区のイベントへの参加も少ない。(50 代女性)
- 地区の体制づくり、組織づくりにもっと女性に参加してほしい。(60 代男性)
- 南蟹谷地区内の集落同士の交流が少ない。(50 代女性)

2 小規模多機能自治・準備委員会にて

女性 Y さん(50 歳過ぎ、人望があり活動的な方) が、女性の会の必要性を話される。

- 結 (住民総出で助け合い、協力し合う相互扶助) と地域貢献
- 女性の目から見た地域の課題の洗い出しと建設的な方法を見い出すこと を**目的に!**

そして、

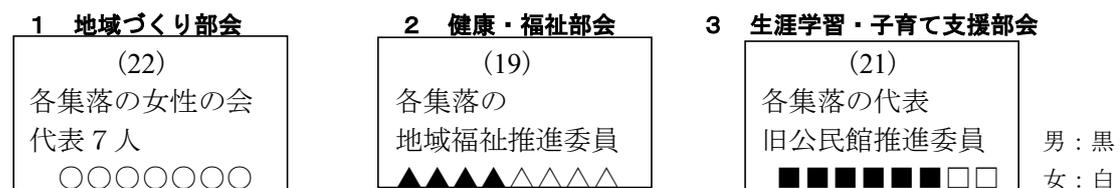
- 上から言われたことをしたり、上部組織に役員を出したりするための組織ではない
- 「みんなでやろう、盛り上げよう」という住民の連帯感から作る組織である
- 女性であれば、年齢制限など設けない

を掲げて、全体での話し合い & 婦人会が解散した集落に出かけての話し合い
また、つながりを作るために、2 回の会合をし、ラインによる情報共有を行った。
その際、伝えたのは「楽しい活動 (社会勉強) もする」ということ
その結果、これまでに婦人会を解散していた集落からも参加者が出てきた。

1 集落は世帯数の減少から、隣の集落と合体 → 全体で 7 集落
× 立ち上げた → ○ 立ち上がった

3 協議会の組織 (3 部会) づくりと位置づけ

- Y さんを「第 3 部会 生涯学習・子育て支援部会」の部会長とした



女性の全体での割合 26/62 (42%)

このように各部会に女性を意図的に配置することで、女性の会との連携が深まるようにした。

4 活動の実際

- 女性の会 6/2 総会、11/4 研修会「能作」、1/19 役員会
- 第 1 部会 危険箇所の点検、防災研修会
- 第 2 部会 地域「ささゆり」食堂
- 第 3 部会 3 世代交流カローリング大会 (6/22, 7/13, 8/24) 7/20 読み聞かせ、
8/11 小中学生夏休み学習会、11/3 りんご狩り、2/16 おやつ作り

5 今後に向けて

課題は、参加人数を増やすこと
そのために、組織的に動くこと、活動の種類を増やして皆が集まれるようにすること
今後は、実績を何で図るか 検証していくことが大切である